

令和3年度 指定管理施設運営状況評価表

1. 施設の概要

施設の名称	むつ来さまい館、むつ下北観光物産館、むつ市イベント広場		
指定管理者	団体名	むつ商工会議所	
	代表者	会頭 内田 大輔	
	所在地	むつ市小川町2丁目11-4	
指定期間	令和3年4月1日～令和8年3月31日（5年間）		
指定管理業務の概要	<p>(1) むつ来さまい館</p> <p>ア 産業の振興、中心市街地の活性化及び市民等の交流促進に関する事業。</p> <p>イ 地域振興に関する資料の収集、保管及び利用並びに情報の発信に関すること。</p> <p>ウ 館の施設の提供に関すること。</p> <p>エ アからウまでに掲げるもののほか、館の設置目的を達成するために必要な業務。</p> <p>(2) むつ下北観光物産館</p> <p>ア 観光施設の案内、宿泊施設の紹介その他の観光情報の収集及び提供に関すること。</p> <p>イ 地場製品の展示並びに情報の収集及び提供を行うこと。</p> <p>ウ 電気自動車急速充電設備利用者の受付、案内及び設備周辺の除雪等に関する業務</p> <p>エ その他観光・物産の充実振興上必要な業務。</p> <p>(3) むつ市イベント広場</p> <p>ア 市民の文化活動、休憩、集会等の用に供すること。</p> <p>(4) 上記のほか、各施設に共通する業務</p> <p>ア 各施設の使用許可または使用の制限に関する業務。</p> <p>イ 各施設の使用に係る利用料金収受に関する業務。</p> <p>ウ 各施設の維持及び修繕に関する業務。</p> <p>エ その他、各施設の管理上必要な業務。</p>		

2. 収支の状況 ※消費税及び地方消費税を含んだ額を計上すること。自主事業分は含まないこと。

※原則として他会計からの繰入金及び他会計への繰出金は含まないこと。

※人件費には、経常の指定管理業務にかかる人件費のみを記載し、臨時的な日雇い雇用などの賃金を含まないこと。

単位：千円

区分	計画額①	実績額②	増減(②-①)
収入合計(A)	70,068	70,075	7
うち利用料金額	12,900	12,274	△626
うち指定管理料	55,300	55,300	0
支出合計(B)	68,368	63,153	△5,215
うち人件費	28,845	27,548	△1,297
収支差(A-B)	1,700	6,922	5,222
市への納入金	0	0	0
計画額と比較した実績額の増減理由	<p>来さまい館は冷暖房改修工事により貸室を利用できない期間もあり、収入が落ち込んだ。</p> <p>物産館は来さまい館の工事中、利用が集中したことやテナント収入により安定した実績となった。イベント広場は定期的に使用していた団体の減少や感染症の影響による催事中止等により収入減となった。</p> <p>3施設とも、新型コロナウイルス感染症感染拡大措置における臨時休館(8/28~9/30)によるキャンセルなど影響を受けた。</p>		

3. 施設利用の状況

単位：人

	区 分	計 画 ①	実 績 ②	増 減 (②-①)
利用者数	むつ来さまい館	70,000	42,844	△27,156
	むつ下北観光物産館	22,500	12,482	△10,018
	むつ市イベント広場	50,000	5,162	△44,838

利用者数について

3施設とも、新型コロナウイルスの影響によるキャンセルや臨時休館（8/28～9/30）により、利用者の減少がみられた。

利用者の声とその対応状況 ※利用者アンケートの実施（有 無）

【利用者の声】

- ・事前に会場の設営を行ってくれるので、準備に手間取ること無く便利だ。
- ・付帯設備、備品使用の追加料金がないので使用しやすい。
- ・駐車場が狭い。
- ・利用形態や人数に合った貸し室やレイアウトなども提案していただき、参考になる。
- ・ネット環境が整っており、リモートで会議や講座を行う際に利便性が良い。
- ・2階トイレもシャワートイレにしてもらいたい。
- ・2階への案内がわかりづらい。

4. 自主事業の実施状況

4-1 自主事業

	事 業 名	利 用 者 数	収 入	支 出
1	フリーマーケット	900	53,000	0
2	文化展 ※詳細は下部記載	1,220	0	0
3	体験館	790	15,400	32,241
4	ふれあいフェスタ& ハンドメイドマルシェ	624	36,000	263,275
5	ハロウィンイベント	600	20,100	61,824
6	冬まつり	200	0	132,635
7	ウィークデー×マルシェ(おつまみ市)	1,400	44,000	171,631
8	来さまい橋通り装飾事業	—	0	807,070
9	音楽活動支援事業	12	23,000	23,650
10	路線バス定期・回数券販売	513	94,820	0
11	むつおもちゃ病院活動支援事業	30	0	0
12	下北ジオパークガイドブック販売	9	1,485	0
	※文化展詳細			
1	『私も富野作品が好きだった』プラモ展	300	0	0
2	針金彫刻展～Megaptera大きな翼～(ワイヤーアート展)	280	0	0
3	カラーワイヤー金魚ネブタ展	260	0	0
4	むつ盆栽会「盆栽展」	200	0	0
5	ユメココ展示会(協力)	180	0	0
	※キャリア教育支援プラットフォーム教育活動展示会			
	合 計	6,298	287,805	1,492,326

4-2 企画事業

事業名		利用者数	収入	支出
1	田名部まちづくり（株）連携事業 「来さまい教室」（カルチャー講座）	432	0	327,500
合計		432	0	327,500

1. 個別項目評価 ※指定管理者と市の所管課が評価

評価基準A（優良）：計画された業務水準を大きく超える、独自の取組を実施するなど、特にめざましい成果があった。

B（適正）：計画された業務水準を概ね達成した。

C（要改善）：計画された業務水準を達成できなかった。

評価項目	自己評価	市の評価
(1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況		
①開館時間、休館日等を守り、施設利便性の確保に努めたか。	B	B
②施設の使用許可、使用料減免等が適正、円滑に行われたか。	B	B
③利用者に対する接客マナー等、職員の勤務態度は適正だったか。	B	B
④利用者の意見を聴取し、それらを反映する取組みを行ったか。	B	B
(2) 利用促進に関する取組み状況		
①施設利便性を高める努力を行い、効果が得られたか。	B	A
②潜在的な利用者等に営業広報活動を行い、利用アピールをしたか。	B	B
③自主事業を企画・実施し、効果が得られたか。	C	B
(3) 効率性の向上に関する取組み状況		
①施設管理経費を低減するための取組みを行い、効果があったか。	B	B
②収入増を図るための取組みを行い、効果があったか。	B	B
③職員の資質・能力向上を図る取組みがされたか。	B	B
(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況		
①施設の維持管理、運営に当たる人員配置は適正であったか。	B	B
②設備・備品の維持管理及び修繕が適切に行われたか。	B	B
③労働関係法令等を遵守し、適正な管理を行ったか。	B	B
④利用料金の収受及び施設管理経費の支出は適正であったか。	B	B
(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況		
①利用者が平等に利用できるよう施設利用情報提供に配慮したか。	B	B
②日常の事故防止等の安全対策は適切であったか。	B	B
③防犯、防災対策等の危機管理体制は適切であったか。	B	B
④利用者の個人情報保護は徹底されていたか。	B	B

6. 指定管理者総合評価 ㊦自己評価をAとした項目の内容及びCとした項目の改善策を記載すること。

(1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況

- ・施設特別清掃（休館）や業者点検等を、利用者に影響の少ない時期や時間帯で実施しました。
- ・館内にアンケート用紙を設置し、寄せられた施設利用者の声を職員内で共有しました。
設備の要望については検討し計画的に導入していきたいと考えています。

(2) 利用促進に関する取組み状況

- ・ホームページ更新における環境を改め、施設利用者へむけた情報提供の充実に努めました。
- ・自主事業では新型コロナウイルス感染症の影響により、計画していた事業開催を急遽中止、

または半数以上開催自粛することとなりました。参加者、来場者の安全を第一に、感染症対策を講じながら事業開催について慎重に検討していきます。

(3) 効率性の向上に関する取組み状況

- ・施設の空き状況に関する問い合わせにはファックスやメールで紹介し、継続的な利用促進に努めました。
- ・大規模な修繕については、所管課と協議のうえ計画的に見直しを行い施設管理に努めました。修繕にあたって、テナント関係者、施設利用者へ不便のないよう、調整・周知をいたしました。
- ・軽微な修繕については、職員で対応できるものは適宜行い、快適性の向上に努めました。

(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況

- ・机やイスなど備品の補修は適宜行い、利用者の快適性の向上に努めました。
- ・展示スペース等の見回りを一定時間毎に行い、破損や機器の不良がないか確認しました。
- ・利用者の様々な要望に応えるべく、備品の補充、充実を図りました。

(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況

- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、臨時休館や人数制限を設けながらの施設運営となりましたが、利用者に説明したうえで要望に寄り添い、見合った施設を紹介するなど、安心して施設を利用できるよう努めました。
- ・感染症拡大防止の取り組みについて、各貸室へ注意事項を掲示して注意を促し、共有箇所においては適宜消毒液で消毒するなど利用者の安全確保に努めました。
- ・施設利用者間の希望を聴取し時間や使用備品の調整、事前リハーサルへの対応など円滑な利用ができるよう配慮に努めました。
- ・利用者には備品や設備の使用方法などを説明し、必要であれば職員が対応する等、適正・安全に使用いただけるように努めました。
- ・緊急時対応マニュアルを作成し、カウンターに設置して職員各自が役割を確認し、迅速に対応できるよう備えました。

7. 市の所管課総合評価 ㊤市の評価をCとした項目についての指導内容も記載すること。

(1) 施設設置目的に添ったサービス向上に関する取組み状況

清掃や点検等の実施について、利用者に配慮して適切に実施しており、施設設置目的に添った運営がなされているものと評価します。施設利用者アンケートで寄せられた意見や要望に対応し、更なるサービスの向上に努めてください。

(2) 利用促進に関する取組み状況

例年の実施事業が低迷している中、コロナ禍ならではの新規イベントの企画・開催により、利用者数の増加及び市内飲食店の支援が図られたことを高く評価します。今後も、利用者の安全・安心を最優先とし、コロナ禍に応じた事業の展開に取り組んでください。

また、職員による会場設営や撤去など他施設にはないサービスが好評を得ていますので、引き続き利用者本位の運営に努めてください。

(3) 効率性の向上に関する取組み状況

収入増を図るための取組み及び職員の資質・能力向上を図る取組みについては、コロナ禍により困難な状況と思料しますが、新規事業の開拓やオンラインセミナーの活用などにより、増収や経費削減に向けて取組んでください。

(4) 施設の適正な維持・管理に関する取組み状況

老朽化しつつある施設・設備・備品に対し、不良箇所を保守・点検し、修繕の優先順位をつけながら、利用に支障がないよう適切に行われているものと評価します。

(5) 平等利用、安全対策、危機管理等に関する取組み状況

利用者への情報提供や個人情報保護、危機管理体制は適切であると評価します。

また、感染症対策についても、非接触体温計や消毒液の設置、施設使用後の消毒の実施など、利用者・施設管理者双方に対する安全対策がなされており、適切に取り組まれているものと評価します。